

胃癌，特に早期胃癌の記述は診断学の進歩につれて次第に多様性を帯び，従来の記述方法ではその診断を正確に，しかも客観的に伝えられない不都合が生じる．1993年6月に改定された「胃癌取り扱い規約」(改訂第12版)では画像診断，手術肉眼診断，更に総合診断と区別され，それぞれの診断過程がわかることに主眼が置かれている．また，従来早期類似進行癌として一括されていたものが整理されている．本号ではこの胃癌の新肉眼分類の目的と経緯，更にその臨床での使用方法などを中心に特集を行った．

新肉眼分類の大きな特徴の1つは，例えば本号

にも詳細な説明のある0'(IIC)T₂の内視鏡診断は以前IIC類似進行癌または5型胃癌と呼ばれていたもので，それは手術肉眼所見でも内視鏡所見でも同じ表現であったものが，1つの記号で検査手段も含めて表現されていることである．この記述方法は画像ファイリングとネットワーク時代に適したデータベース作成に必要な記述方法でもある．

また胃癌の治療では，最近の内視鏡的粘膜切除(EMR)を含め，縮小手術の傾向にある．しかし，この縮小手術もその適応をしっかりと理解して行うことが重要であろう．

胃と腸

2月号(第30巻・第2号) 予告

発売予定 2月25日
定 価 2,060円(税込)

主題／表面型大腸癌の発育と経過

序 説	東大・1外 武 藤 徹 一 郎
主 題	表面型起源の大腸癌の形態的特徴—病理の立場から
	国立がんセンター中央病院・臨床検査部 下田 忠和・他
	表面型粘膜内癌起源の大腸 sm 癌の形態学的特徴
	新潟大・1病理 味岡 洋一・他
	大腸癌：表面型早期癌から進行癌へ—水平発育型腫瘍の提唱
	東京女子医大・消 長廻 紘・他
	分子生物学的立場からみた表面型起源の大腸癌
	東大・1外 山形 誠一・他
	X線像による週及的経過例からみた表面型大腸腫瘍の発育進展
	国立がんセンター中央病院・放射線診断部 牛尾 恭輔・他
	X線週及的立場からみた表面型起源の大腸癌
	福大筑紫病院・消 松井 敏幸・他
主題症例	形態変化を観察できた横行結腸のIIC+IIa型早期大腸癌の1例
	京都第一赤・胃腸科 大塚 弘友・他
	経過を追えた表面型起源大腸癌の2例
	済生会熊本病院・消 多田 修治・他
	X線的に週及的検討が可能であったIIa+IIC型大腸 sm 癌の1例
	松山日赤・消 平川 雅彦・他
	経過観察された表面型起源の小さな大腸進行癌の1例
	鹿大・2内 美園 俊明・他
今月の症例	表層拡大型の早期胃悪性リンパ腫の1例
	林外科病院 高木 國夫・他
	IIa+IIC型早期大腸癌の1例
	協立総合病院・消内 高木 篤・他

胃と腸 (第30巻 第1号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

販売部直通 (03) 3817-5659

1995年1月25日発行(毎月25日発行)

1部定価2,060円(本体2,000円)(配送料124円)

1995年年ざめ予約購読料28,000円(本体27,184円)

(増刊号4,120円を含む13冊)(送料弊社負担)

FAX (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1995, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複製・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>

• 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複製される場合は，そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。

(担当)竹中・小松原・江口・長谷川